

令和5年度 第1回 全国健康保険協会愛媛支部評議会 議事概要

令和5年度愛媛支部第1回評議会が開催されました。その概要は以下のとおりです。

開催日時：令和5年7月18日（火曜）14：00～15：10

開催場所：ホテルマイステイズ松山 2階 フェスタ

《議題》

第1号議案：令和4年度 決算見込みについて

第2号議案：令和4年度 愛媛支部事業報告について

出席者 大政評議員、武内評議員、竹村評議員、中村評議員、八石評議員、藤田評議員、
村岡評議員、森口評議員、渡部評議員
(五十音順)

事務局より各議題について資料に基づき説明。

評議員からの質疑・意見等は以下のとおり。

1. 令和4年度 決算見込みについて

(学識経験者)

質問ではなく意見になるが、収入は11兆3,093億円、支出は10兆8,774億円で収支差がプラス4,319億円となっており、準備金も順調に積みあがっていることから保険料率を10%に据え置いた判断は間違っていなかったと思われる。

一方で、収支均衡にした場合の保険料率は9.57%とのことなので10%の保険料率は高いのではないかとの指摘もあるかも知れないが、今後、医療費のさらなる増加、さらには後期高齢者支援金の増加が見込まれることから楽観視できないということを丁寧に説明すればよいのではないかと思う。

2. 令和4年度 愛媛支部事業報告について

(被保険者代表)

感想になるが、特定健診受診率については、国保も低い傾向にあり地域特性もあると思われる。受診率を上げていくためには地道な活動が必要であり、大きな関心を持っている。

また、レセプト点検についても査定率は全国平均(0.337%)の約9割(0.305%)であるが、1件当たりの査定額は全国平均(7,125円)の約半分(3,564円)のため、単純に数字だけでみると、件数を全国平均の1.8倍していないとこのような実績にはならない。レセプト点検は地域差も多分にあるが、しっかり点検できていると感じた。

(事業主代表)

保険料率の広報について、松山商工会議所へ依頼し会報誌へ掲載とあるが、私の所属す

る伊予商工会議所へも声をかけていただきたい。また、愛媛県下 9 つの商工会議所があるため、愛媛県商工会議所連合会と 9 つの商工会議所すべてに依頼することで県下全域をカバーできるようになるため、こちらも検討いただきたい。

(学識経験者)

未治療者受診勧奨事業で勧奨後も未受診の対象者について、年齢や血糖・血圧・脂質のリスク別に傾向は把握できているか。傾向や特性が分かればそこを重点的アプローチすることも可能と思われるがいかがか。

(事務局)

未治療者受診勧奨の対象となるのは 35 歳以上の生活習慣病予防健診受診者の内おおよそ 4%となっている。対象者の 4 割は初めて対象となる方で、残り 6 割は毎年対象となっている方という内訳である。全国的には勧奨後の受診率が 15%の支部もあり、地域差等も調べてみたが具体的な理由は分からなかった。ご指摘の通り、今後年齢や性別の観点から傾向を分析していきたい。

3. 連絡事項

次回評議会は、令和 5 年 10 月に開催予定。

以上